

### 安全、安心、快適な乗務環境確立 のため、一層の取り組み強化を！

#### 2022年3月ダイヤ改正交渉行う！

#### 「安全最優先の乗務環境確立」に向け、交渉を生かし、 鋭意取り組もう

運転士連絡会員の皆様には、連日の厳しい業務を精励されていることに敬意を表します。また新型コロナウイルス感染症の蔓延がなかなか収まらない中、安全・安心な貨物鉄道輸送のために日々「安全最優先」の運行を意識し努力されていることに運転士連絡会からも、改めてお礼申し上げます。

さて、2022年（令和4年）3月12日に実施されるダイヤ改正に対する、本社・本部団体交渉を、過日本社にて行いました。（業務そくほう662号にて、交渉過程を掲載していません）

今回の交渉においては、第10回定期総会や、その代替集会在、コロナ禍により会員が集まっていたの開催ができない中、意見及び懸案事項を要求に取りまとめ、本部に上申しました。具体的には、安定した要員需給、新形式機関車への迅速な置き換え、輸送障害時の情報伝達のあり方など、安全で働きやすい環境整備などの問題について、会社側の考えを質しました。

今回の団体交渉について、業務そくほう662号に載せられた説明要求・回答を下記に記載しました。具体的なやりとりなど詳細については、議事録を参照いただくか、本部にお問い合わせください。

各地方におかれましては、支社・地本間の交渉も鋭意進められていると思いますが、未解決の問題をそのままにせず、しっかりと監視・提言を行い、安全・安心な乗務環境の構築のため、一層取り組み強化をお願いするとともに、運転士連絡会としても、しっかりとバックアップしていきたくと考えます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



【2022年春ダイヤ改正に関する申し入れ】

1. 要員需給について、要員不足対策強化を図りたい。

【回答】入所試験に向けた勉強会等の支援に組み、新規乗務員養成の入所者数を確保して必要な要員の確保に努めていく。

2. 引き続き、機関車運転室内や乗務員休憩室・休養室などでの新型コロナウイルス感染症対策を強化されたい。

【回答】新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、アルコール消毒液の配布や休養室リネン交換業者の手配を含め、日々交換とすることを目指し引き続き取り組んでいく。

3. 新形式機関車の置き換え促進を図りたい。

【回答】順次、老朽取替を行っていく。

4. 運転中の遅延情報や災害情報などについて、デジタル端末での情報伝達ができるよう、対策を講じられたい。

【回答】運転中の運転士は運転操縦に意識を集中することが必要であり、運転中の携帯電話機等の使用を禁止としている。遅延情報や災害情報については現行通り、指令に確認されたい。

5. 運転士実施基準や線路図等の資料が増え、乗務力バンはかなり重くなっており、労災防止の観点からも、規定類をタブレット化されたい。

【回答】規程類の電子化を検討しているが、一定のルールが必要であり、関係部署を含め検討を行っている。